

... * ... * ... * ... * ... * ... * ... * ... * ... * ... * ... * ... * ... * ... * ... * ... *
北海道バイオマス・メールマガジン 第 15 号
[2008.6.3 発行] 北海道バイオマスネットワーク会議
* ... * ... * ... * ... * ... * ... * ... * ... * ... * ... * ... * ... * ... * ... * ... *

< もくじ >

「北海道洞爺湖サミット記念環境総合展 2008 / バイオマス総合イベント」を開催します！
「バイオディーゼル燃料(BDF)公用車モデル走行試験」を開始しました！
札幌市定山溪地域、八雲町の「バイオマスタウン構想」を公表！
「バイオマスタウン構想策定マニュアル」の掲載（農水省 HP）について
エコフィード勉強会「北海道の養豚におけるエコフィードの利用について」の開催について

事務局だより

読者のみなさまからの情報をお待ちしています
編集後記

「北海道洞爺湖サミット記念環境総合展 2008 / バイオマス総合イベント」を開催します！
「北海道洞爺湖サミット記念環境総合展 2008」は、環境問題が主要テーマとなる北海道洞爺湖サミット開催を契機として、豊かな自然環境に恵まれた開催地である北海道から、日本の最先端の環境技術や北海道における環境への取り組み等を世界に向けて発信することを目的に開催されることになりました。

そのなかでも、バイオマス分野は、地球温暖化対策、循環型社会の形成、地域の産業振興等に大きく寄与することが期待され、「バイオマス・ニッポン総合戦略」等の国家戦略として推進しているところであり、各地域・各分野において、自治体や事業者などによるバイオマス利活用の取組が展開されています。

このたび、環境総合展 2008 において農林水産業が盛んで多種多様なバイオマスが豊富に存在する開催地北海道から、今後の国内のバイオマス利活用の推進に向けて幅広く情報発信することを目的に、農林水産省と北海道の共催により、「バイオマス総合イベント」を開催することとしました。同イベントでは、バイオマスに関する各地域の自治体や事業者などの取組を紹介するとともに、我が国の風土・歴史を踏まえながら、バイオマス利活用の未来について展望するため、セミナー・シンポジウム・トークセッションの開催並びにブース展示を行います。

同イベントの申込方法等詳細につきましては、(社)日本有機資源協会のホームページ <http://www.jora.jp/> をご覧ください。

期 間 : 平成 20 年 6 月 19 日 (木) ~ 21 日 (土)

場 所 : 札幌ドーム (札幌市豊平区羊ヶ丘)

主 催 : 農林水産省・北海道

イベント名 : バイオマスセミナー (6 月 19 日 (木) 13:10 ~ 16:30)

「日本型バイオマス利活用最前線」

・製品利用分野 [西棟会議室 A - 1 会議室]

・エネルギー利用分野 [西棟会議室 A - 2 会議室]

バイオマス総合シンポジウム (6 月 20 日 (金) 10:00 ~ 16:30)

「バイオマス利活用新時代 ~ 北海道から発信するバイオマス利活用の未来 ~」 [西棟会議室 C]

バイオマストークセッション (6 月 21 日 (土) 14:30 ~ 15:30)

「知ろう! 見つけよう! バイオマス」

内 容 : ・製品利用分野の研究、産業界での工夫、バイオマスタウンでの取組を紹介

・エネルギー利用の成果、期待や課題について幅広い分野から紹介

現場の目線から地域の創意工夫を紹介、日本らしいバイオマスの活用を考える

バイオマスキズを行い、バイオマス製品を配布

定員 : は計 250 名、 は 200 名、 は 400 名を予定
申込期限 : 6 月 16 日(月) 定員になり次第締め切ります
その他 : 環境総合展展示会場において、バイオマス利活用に関する展示を行います。
農林水産省(A-45-1)、北海道(A-47)
問合せ先 : (社)日本有機資源協会
TEL : 03-3297-5618 FAX : 03-3297-5619
E-mail:symposium02@jora.jp
担当 : 嶋本、矢野

「バイオディーゼル燃料(BDF)公用車モデル走行試験」を開始しました！

平成 20 年 7 月に地球温暖化対策などの環境問題が主要テーマとして開催される「北海道洞爺湖サミット」にあわせて、廃食油を原料として製造されたバイオディーゼル燃料を利用して公用車の走行試験を行うとともに、バイオマス利活用による脱化石燃料・カーボンニュートラルで循環型の地域社会づくりを推進する取り組みとして PR するため、十勝支庁を皮切りに道内 6 支庁の地域において B D F 公用車モデル走行試験を実施することになりました。

詳しくは、道のホームページ（十勝支庁の取組の紹介）を

http://www.pref.hokkaido.lg.jp/ts/sum/sk/sansho/topic/sansyo_topic_tokachi_BDFjikkenn.htm

ご覧ください。

期 間 : 平成 20 年 5 月 22 日(木)~7 月 31 日(木)

地 域 : 石狩支庁、空知支庁、網走支庁、胆振支庁、十勝支庁、釧路支庁の管内

参加機関 :

公用車走行 石狩支庁、空知支庁、網走支庁、胆振支庁、十勝支庁、釧路支庁

技術支援 道立工業試験場

総括 環境生活部環境局循環型社会推進課

試験内容 : エンジン、排気煙等の状況を確認し、軽油と性能的に変わらないことを検証

問合せ先 : 北海道環境生活部環境局循環型社会推進課循環推進グループ

011-204-5197 Fax 011-204-5197

札幌市定山溪地域、八雲町の「バイオマスタウン構想」を公表！

農林水産省は、平成 20 年 4 月 30 日に、「バイオマスタウン構想」に構想書を提出した道内の札幌市定山溪地域、八雲町の取組内容を公表しました。

同構想を提出、公表されたのは道内で 19 市町村になります。

詳細につきましては、農林水産省のホームページ

<http://www.maff.go.jp/j/press/kanbo/bio/080430.html>

をご覧ください。

< 札幌市定山溪地域 >

札幌市定山溪地域のホテル・旅館等事業者及び住民から排出される生ごみ等の堆肥化による資源化や、その生ごみ堆肥の利活用による農産物の生産、及びその農産物の活用をはかる。

< 八雲町 >

町の基幹産業である農水産業の生産活動から発生する廃棄物の中で特に水産系廃棄物の養殖ホタテ貝付着物と家畜排せつ物を主に活用した自然循環型堆肥生産を目指す。

「バイオマスタウン構想策定マニュアル」の掲載（農水省 HP）について

農林水産省では、市町村におけるバイオスタウン構想策定を推進するため、平成 19 年度バイオスタウンモデルプラン作成調査分析事業において、バイオスタウン構想をこれから策定しようとする市町村において、市町村担当者等の関係者に、策定に当たり検討すべき事項や課題への対処方法についての情報を提供することを目指し、「バイオスタウン構想策定マニュアル」（本編・概要版）を作成し、農林水産省のホームページに掲載しました。

詳細等については、農林水産省のホームページを

http://www.maff.go.jp/j/biomass/b_town/manual/index.html

ご覧ください。

エコフィールド勉強会「北海道の養豚におけるエコフィールドの利用について」の開催について

日 時 : 平成 20 年 6 月 18 日 (水) 13:30 ~ 16:00

場 所 : 北海道中小企業会館会議室 会議室 A

(札幌市中央区北 1 条西 7 丁目 プレスト 1・7 ビル 2 F)

対象者 : 会員及び関心のある方を幅広く対象 (定員 60 名、先着順)

会 費 : 無料、会員外 : 1,000 円

内 容 :

(1) 話題提供

デンマーク・オランダにおけるリキッドフィーディングの状況と国内での取り組み事例について ((株)エーアイビーエ 代表取締役 響庭 功 氏)

食品残渣を活用したリキッドフィーディングについて

((独)農業・食品産業技術研究機構 畜産草地研究所 機能性飼料研究チーム長 川島 知之 氏)

意見交換

詳しくは、北海道農業法人協会事務局のホームページ

<http://h-agri.jp/> を

ご覧ください。

問合せ先 : 北海道農業法人協会事務局 担当 : 岩井、大沼

電話 : 011-231-0145 FAX : 011-233-0133

事務局だより

読者のみなさまからの情報をお待ちしています

バイオマスに関する取組や情報などを、このメールマガジンでご紹介させていただきますので、情報を事務局までお寄せください。内容・字数は問いません。

編集後記

いよいよ、北海道洞爺湖サミット記念環境総合展 2008 が 6/19(木) ~ 6/21(土)に札幌ドームで開催されますが、冒頭にご紹介しましたとおり、1 日目はバイオマスに関する最前線の取組を紹介したセミナー、2 日目はバイオマスに関する地域や過去の取組を学び、未来に向けてパネルディスカッションを行うシンポジウム、3 日目はバイオプラスチック等を紹介するトークセッション、期間中バイオマスに関する展示と盛りだくさんの内容となっておりますので、ぜひ足を運んでください!

なお、セミナー、シンポジウムは、事前申込で先着順となっておりますので、早めにお申し込みください。

また、今月から道の公用車を BDF で走行させる試験が始まりました。7 月末までの期間中、6 支庁で保健所等の公用車で啓発用ステッカーを貼り付けて走行しておりますので、街でみかけましたら、お声をかけてください。

登録変更・解除について

配信登録の内容変更(送信先メールアドレスの変更など)や配信登録の解除につきまして

は、お手数ですが、事務局まで「変更の内容」や「登録解除」の旨をお知らせください。
このメールマガジンは、「北海道バイオマスネットワーク会議」事務局(北海道環境生活部
環境局循環型社会推進課循環推進グループ)で配信しています。

*〒060-8588 札幌市中央区北 3 条西 6 丁目 *
*TEL:011-204-5197 FAX:011-232-4970 *
*Email: kansei.kanhai1@pref.hokkaido.lg.jp *
*URL : http://www.pref.hokkaido.lg.jp/ks/jss/recycle_2/biomass/biomass_top.htm *
